

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和元年 第2回定例会)

質問順位	1 9 番 議 員 重 松 一 徳	
質問事項 1	防災対策について	
質問の要旨	<p>昨年7月の豪雨災害の経験を今後の防災対策に活かし、町民の生命・財産をどのように守っていくのか。</p> <p>また、町民へどのような情報発信を行い、より安心・安全となる対策を講じていくのかを問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 昨年の大雨の時、Lアラート（災害情報共有システム）の配信が大幅に遅れた理由と今後の対策は</p> <p>(2) ハザードマップを改訂した理由と改訂版ハザードマップをどのように活用していくのか</p> <p>(3) 地域防災計画の見直しは</p> <p>(4) 災害時に自力避難が困難な避難行動要支援者の把握と個別計画の策定状況は</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和元年 第2回定例会)

質問順位	1 9 番 議 員 重 松 一 徳	
質問事項 2	終活と町立メモリアルパーク構想について	
質問の要旨	<p>終活とは「いつかは誰にでも死が訪れる」、そのための準備をしていくことを意味する。東日本大震災をきっかけに、「不慮の死」や高齢者の孤立死を考えると、終活問題を認識し、どのように取り組めばいいのか、悩まれている町民も増えていると思う。</p> <p>町として、どのような支援体制ができるのかを問う。</p> <p>また、核家族化が進む中、子供や孫に迷惑をかけない、頼れる身内もないという町民も安心できる「永遠の眠り」を保証してもらえような町立メモリアルパーク構想を提案する。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 終活相談窓口の課は</p> <p>(2) 終活関係で、どのような相談があったか</p> <p>(3) 身内が近くにいない、町外から移住された町民の方の没後も安心できる構想として、無宗教的な町立メモリアルパーク構想は考えられないか</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>